

清く！
正しく！
誠実に！

山口県議会議員

人を思いやる優しさを、
これからも大切にしていきたい



Vol.2
令和4年7月

いそべとしえ

県政レポート

発行
いそべとしえ事務所

日ごとに暑さのつるこのごろですが、お変わりなくお過ごしのことと存じます。6月県議会も無事に終わり、今回、初めての一般質問にも登壇させていただきました。身の引き締まる思いでしたが、諸先輩方のアドバイスも受け、新たなステージの重さを実感したところでもあります。さらに、補正予算では新たな事業などもあり、みなさまにしっかりとご報告していく準備をまいりました。身近な県議として、今まで通りみなさまに寄り添う活動を行って参りますので、引き続きよろしくお願ひ致します。暑い日が続きますので、お体には十分お気をつけくださいませ。



委員会とは

県議会議員の委員会ってなに？
改めてその疑問にお答えします。



議員が専門分野に分かれて、法案などを詳しく話し合う委員会。大きく分けて「常任委員会」「特別委員会」「議会運営委員会」の3つがあります。

〈常任委員会〉

磯部登志恵の所属は商工観光委員会！

総務企画
(8人)

環境福祉
(8人)

商工観光
(8人)

農林水産
(8人)

土木建築
(7人)

文教警察
(8人)

〈特別委員会〉

人にやさしいデジタル社会実現 (13人)

〈議会運営委員会〉

議会運営 (13人)

議会タブレット端末の導入

議会活動の更なる活発化、情報伝達の効率化や、コミュニケーション手段の確保、諸資料のデータ化によるペーパーレス化等を推進するため、議会改革検討協議会により議員1人につき1台が導入されました。

使用に関する研修会を行った後、インターネットを活用した情報収集、資料の作成、端末へ保存した資料等を活用した県民などへの情報提供や、従来、Fax等で行っていた連絡等のメール送受信などに使用しております。

01 生活困窮者への支援

事業名	予算額	内容
ひとり親家庭自立支援給付金事業	2,200万円	低所得の子育て世帯生活支援特別給付金（児童一人当たり一律5万円）
私立県立学校給食費等に係る差額補助事業 保育所副食費等緊急対策支援事業	4億9,393万1千円	コロナ禍における物価高騰が生じる中、学校給食費等の上昇による子育て世帯の負担を軽減（令和3年度給食費等との実質差額を補助）

02 事業者等への支援

事業名	予算額	内容
中小企業支援事業	15億4,999万3千円	固定費等が増加している事業者に対し、省エネや業務効率化に資する新たな設備等の導入を行う経費を支援（上限：中小企業者500万円・小規模事業者100万円）
小規模事業者応援キャンペーン事業	2億1,400万円	商工会議所や生活衛生同業組合等が実施する地域特産品の販売促進等の取組を支援
新型コロナ対策EC送料支援事業	5,400万円	新たにEC(電子商取引)サイトにより商品を販売する事業者等の送料支援(最大40万円)
やまぐち観光振興支援強化事業	12億1,500万円	宿泊事業者による省エネ対策等に資する取組を支援
公共交通事業継続総合支援事業	7億587万9千円	燃料価格高騰の長期化等により、厳しい経営環境に置かれている公共交通事業者(バス・タクシー・フェリー・地域鉄道)の事業継続を支援
農業・漁業経営継続緊急支援事業	4億1,300万円	燃料や生産資材の高騰により、厳しい経営環境にある農業者・漁業者に対し、必要な経費の一部(肥料代、保険料代等)を支援
農業・漁業省エネ対策緊急支援事業	1億7,411万5千円	省エネ対策に係る経費を支援
配合飼料価格高騰対策緊急支援事業	5,100万円	畜産経営者に対し、配合飼料価格安定制度の生産者積立金の一部を支援

事業名	予算額	内容
新型コロナワクチン接種体制確保事業	6億8,015万6千円	4回目のワクチンを円滑に接種できるよう、個別接種を行う医療機関を支援
ウクライナ避難民生活準備支援事業	1,080万円	戦禍を逃れ来日された方が、本県で安心して生活を始めることができるよう生活準備金を支給（20万円/世帯）
家畜伝染病予防事業	1,909万5千円	豚熱のまん延を防止し、畜産農家の経営安定を図るため、県内で飼養される豚等にワクチン接種を実施

産業団地整備推進事業

事業名	予算額	内容
産業団地整備推進事業	7,797万2千円	更なる企業誘致を推進していくため、新たな産業団地を整備 : 整備箇所 光市小周防地区 : 事業期間 令和4年度～13年度 : 総事業費 約16億円 : 分譲面積 約8ha(令和8年度から分譲予定)

1 新たな県立高等学校のあり方について

地元小・中・高の連携強化として、コミュニティスクールの更なる充実強化が求められている。今後各高校の特色化・魅力化を一層推進するため、教育活動指針（スクール・ポリシー）を策定していく。中学生の主体的な学校選択に繋がるよう、高校の魅力を高め、中学校や地域に積極的な情報発信をしていく。

2 特定健康診査の受診率向上について

健康寿命を伸ばすためには、まずは自分の健康を知ることが重要。特定健診の受診率を上げることは、早期発見早期治療にも繋がり、医療費の抑制にもなる。市町や各保険者と連携し、県民が特定健診を受けやすくなるよう受診機会の拡充を図り、市町の取り組みへの財政支援を行い、特定健診の受診促進に努める。

3 移住定住に繋がる取り組みについて

山口県はワーケーション（仕事と休暇を楽しみながら働く）には最高の場所。ビジネス創出や地域課題の解決等につなげる「山口型ワーケーション」のプログラム開発を一層強化し、首都圏企業等に売り込んでいく。誘致競争が激化している中、山口県ならではの働き方など、きめ細やかな相談体制を行うことで確実な移住定住に繋げていく。

4 地域医療の充実について

コロナ禍で課題となった地域医療体制は、将来を見据えた体制強化が求められている。山口県の8医療圏（光市は周南医療圏）毎に、地域の実情に応じた適切な医療提供体制の確保に向け、各医療圏の調整会議で十分な議論が行われるよう、必要なデータの提供や助言等、積極的な支援を行う。

5 不登校児童生徒への支援について

不登校児童生徒に対して、フリースクールなど民間施設との連携による支援方法について協議を進めている。今年度は、学ぶ機会の確保に向け、1人1台タブレット端末を活用した授業や、デジタル教材を利用した家庭学習、校内に子供たちの居場所を確保し、学習支援や教育相談等を行う体制づくりを検討していく。

6 地域の介護提供体制について

住み慣れた地域で暮らせるよう、小規模多機能型居宅介護事業所等の設置促進や、ICT（情報通信技術）導入による介護サービスの質の向上など、在宅介護サービスの充実に取り組んでいる。買い物や見守り等の生活支援サービスの充実を図るため、担い手養成にも取り組み、介護職員の医療的知識習得など資質向上に向けた取り組みを一層充実させていく。

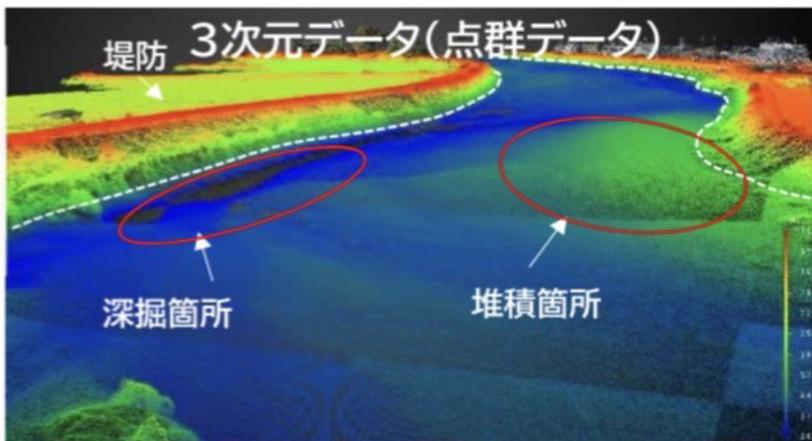
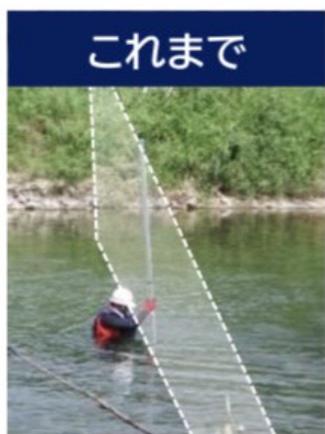


県内で最初の調査地に島田川が選定！

島田川は、光市と岩国、周南市をまたぐ「2級河川」であり2級河川の管理者は都道府県の為、山口県の管轄になります。県内には434の2級河川がありますが、2018年7月の西日本豪雨で大きな被害があった為、島田川が最初の調査地に選ばれました。

最新のデータを取得し、万が一に備えます

山口県はこれまで目視や河川内への立ち入り調査を続けて来ましたが、調査員の安全性を確保し、より正確で詳しい河川の形状や土砂のたい積具合を把握する為にドローンを導入しました。今後はヘリコプターでも測量し、年度内に島田川の調査を終了する予定です。



- 成果①・・・これまでと比べ短時間で地形データが取得可能！
 - 成果②・・・立体的に可視化することが可能であるなど
- 今後の監視に活用できることを確認！

現場主義の私は5月25日に島田川で実施されたドローンによる3次元測量のデモンストレーションに参加させていただきました。3次元測量の中でも、ALB測量は水中を透過して水底で反射する水底地形を測量可能です。また、砂の堆積箇所等が把握でき、早期の対策に取り組むことが可能です。特に島田川周辺にお住まいの皆様には、早速お伝えし、県の取り組みを周知させていただきます。

編集後記

2月10日の任期スタートから早5ヵ月が経過しました。山口市(県庁)に行くことには慣れてきましたが、まだまだ毎日が勉強の日々です。厳しい夏を乗り越えていくためにも、体力を增强し、猪突猛進、しっかり走り抜いていきます。



お気軽に
どうぞ

いそべとしえ 検索

日々の活動を
ホームページにて更新中！
是非ご覧くださいませ。

お問い合わせ

いそべとしえ事務所

☎0833-57-0205

〒743-0009

山口県光市室積松原 15-25

(受付：平日午前9時～午後5時)

